

4-4. 入口計画

基本設計においては、入口の整備について触れられていないが、実施設計において、以下のように整備する。

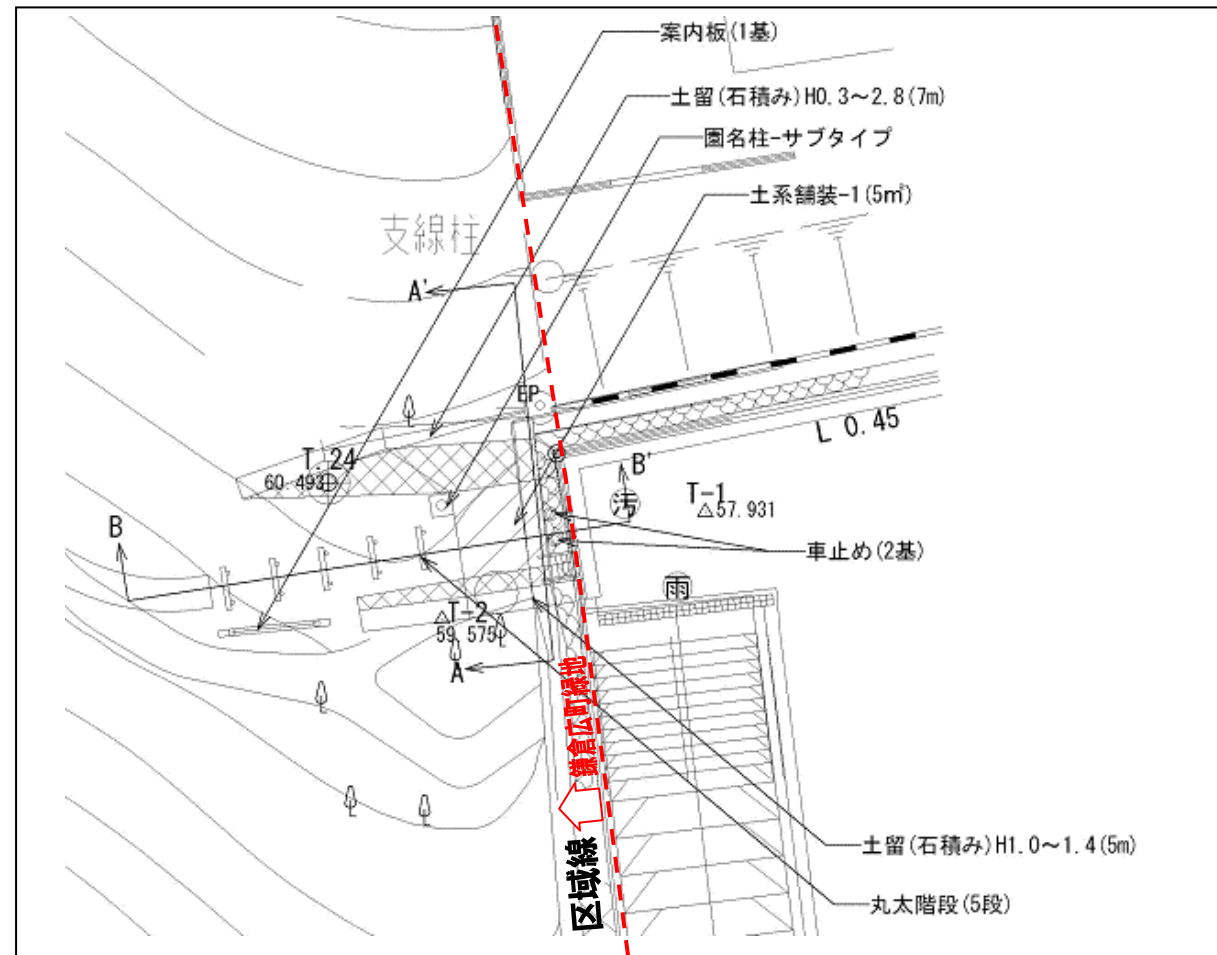
(1) 御所谷入口

御所谷入口は、鎌倉広町緑地の中心的機能を担う入口であり、入口広場的な整備を行う。全体配置図は、「3-4. 管理事務所配置計画図」に示した通りである。

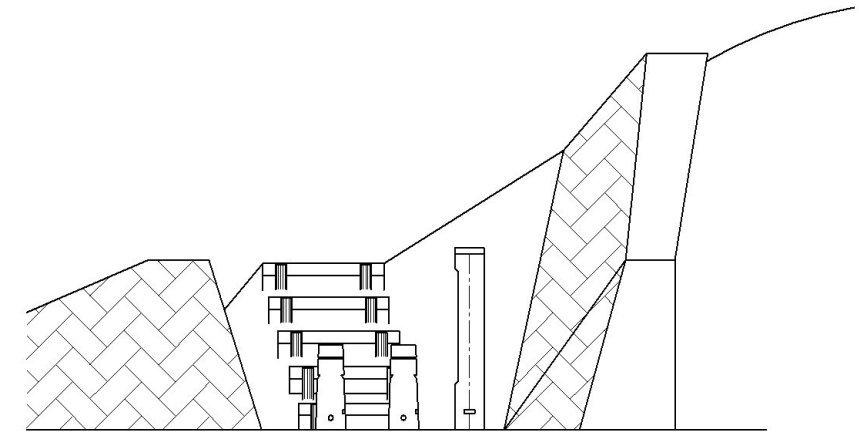
入口付近の北側には、高さ 1.0m 程度の築山を設け、その上部、北側斜面部にシラカシを植栽し、目隠しとする。

(2) 七里ガ浜東入口

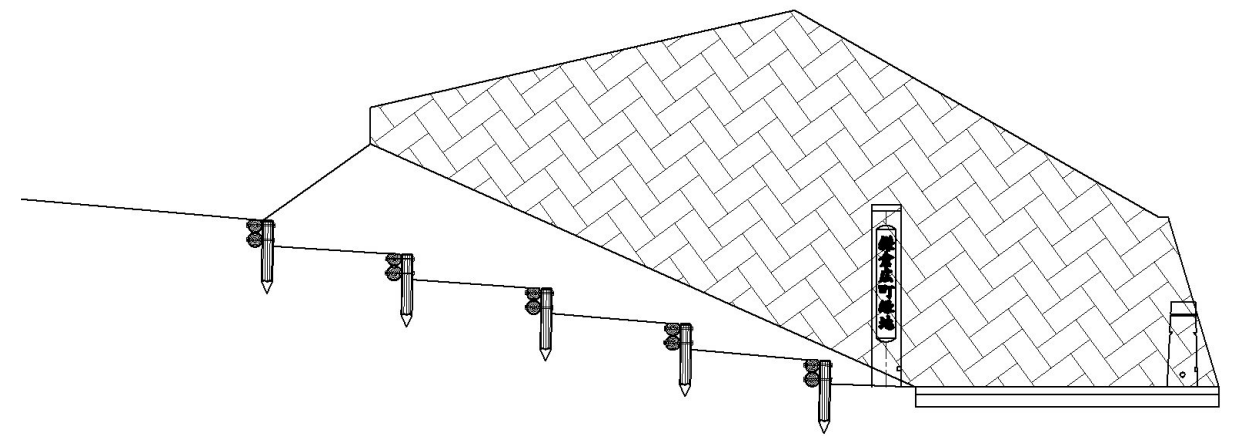
七里ガ浜東入口は、現状では石積みに仮設の梯子階段を載せて、入口としている。実施設計においては、幅 1.5m 奥行き 2.5m 程度の広場を設け、広場の両側は土留め（石積み）②とし、その正面から丸太階段で園路③へと導く整備とする。



七里ガ浜東入口 平面図



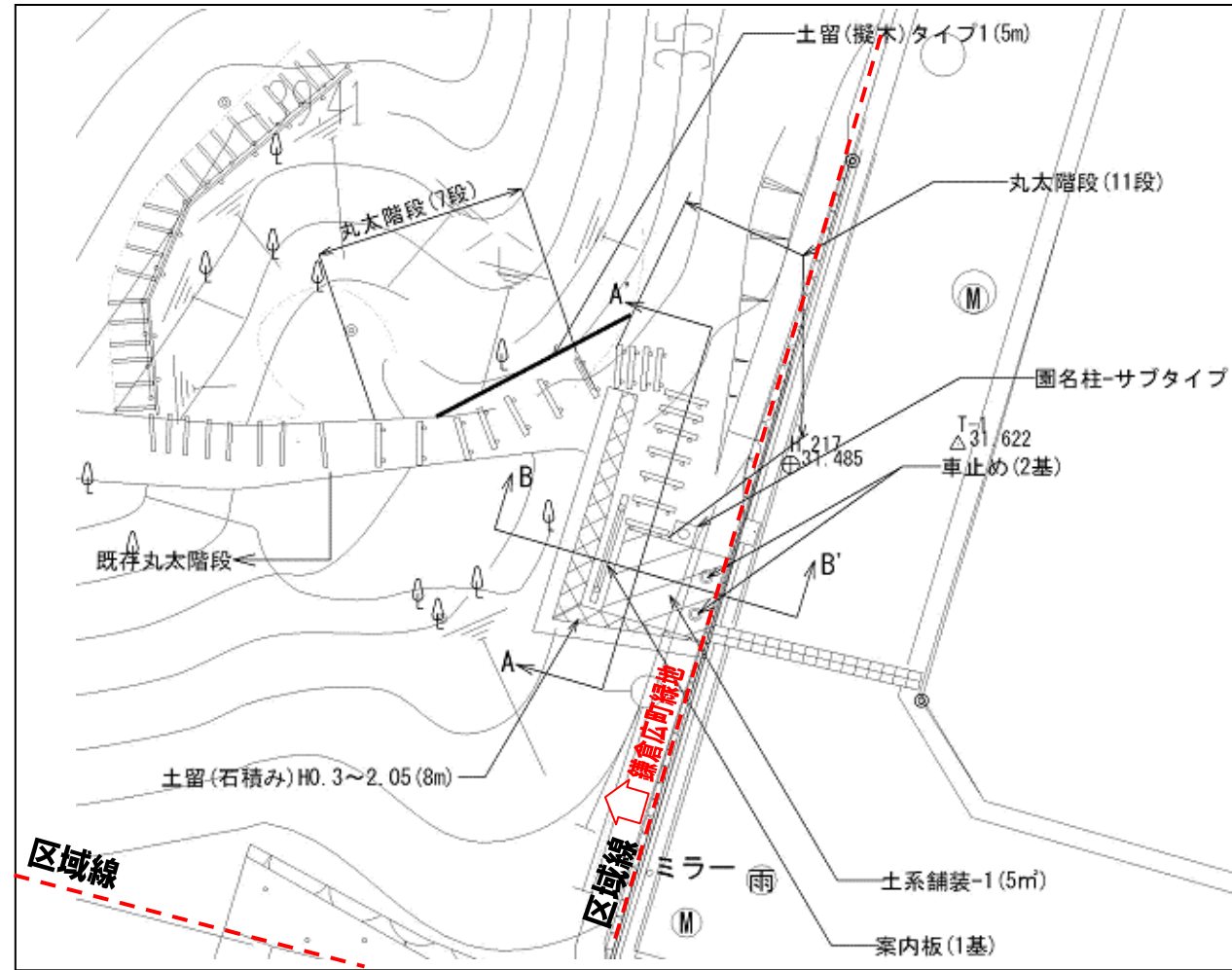
イメージ図 (A-A' 断面)



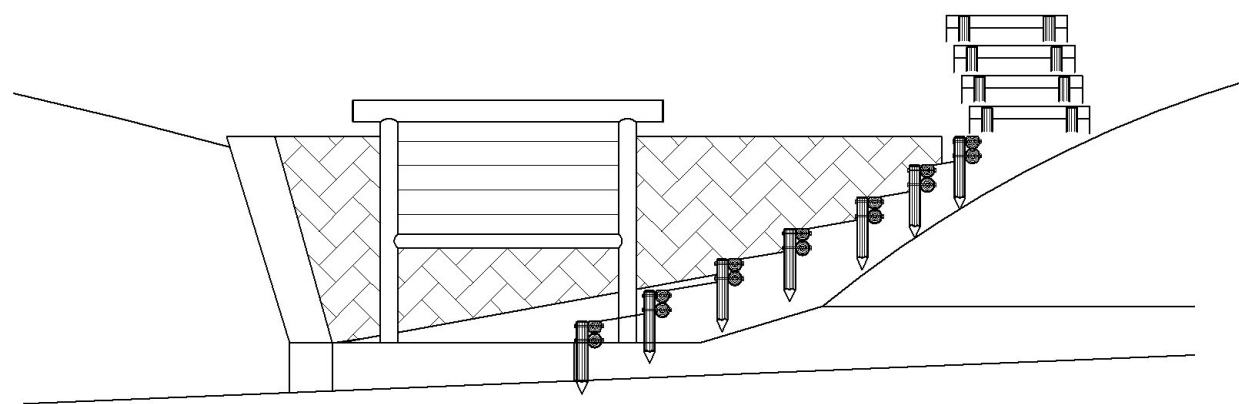
イメージ図 (B-B' 断面)

(3) 浄化センター入口

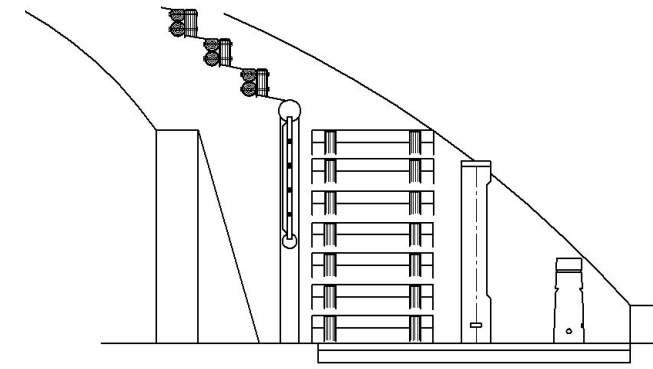
浄化センター入口は、傾斜した街路に沿った開放的空間に立地する。このため、この道路から幅 2.0m、奥行き 2.5m 程度の広場を設け、2 方向を土留め（石積み）②とし、丸太階段で園路③へと導く整備とする。



浄化センター入口 平面図



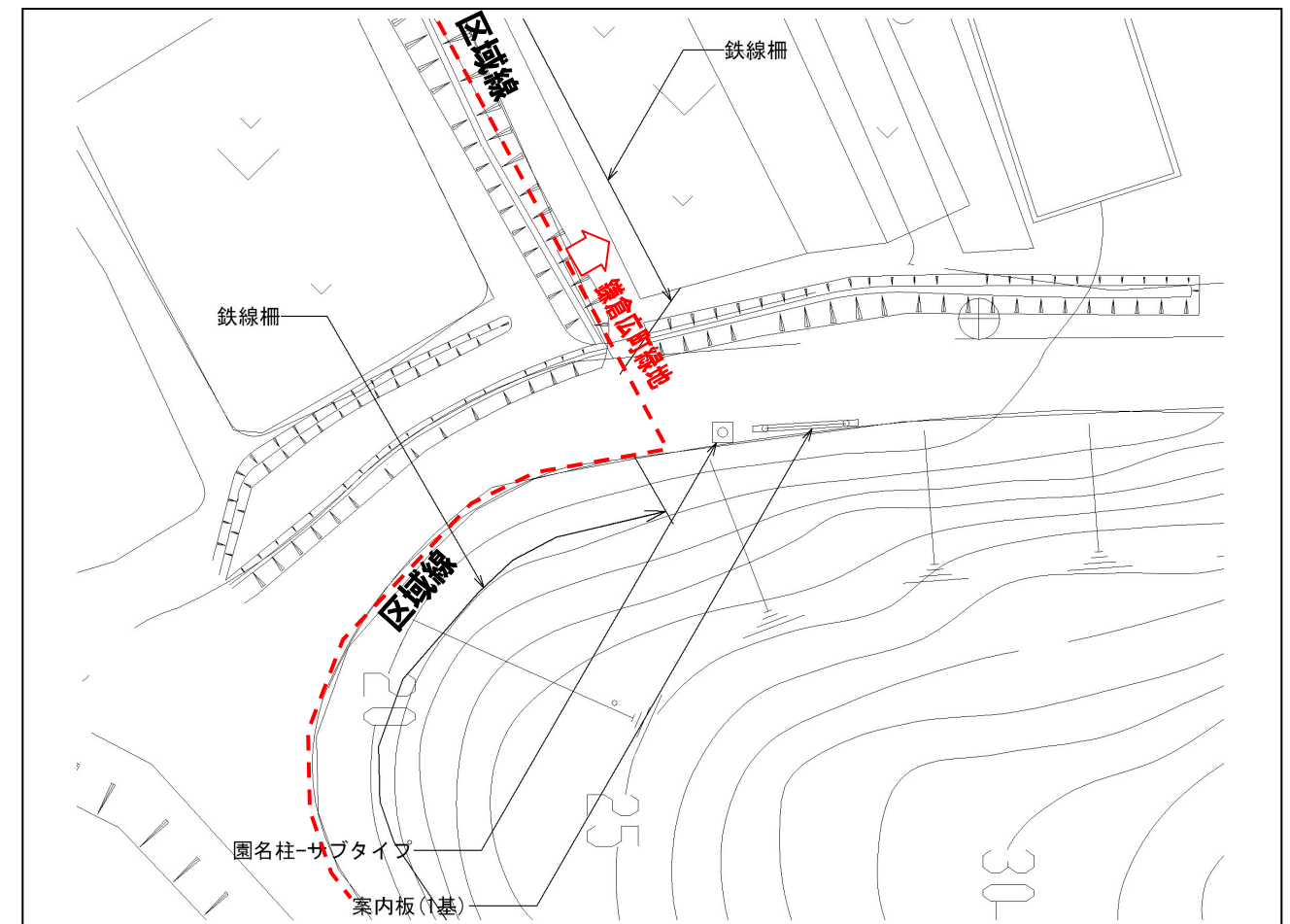
イメージ図 (A-A' 断面)



イメージ図 (B-B' 断面)

(4) 室ヶ谷入口

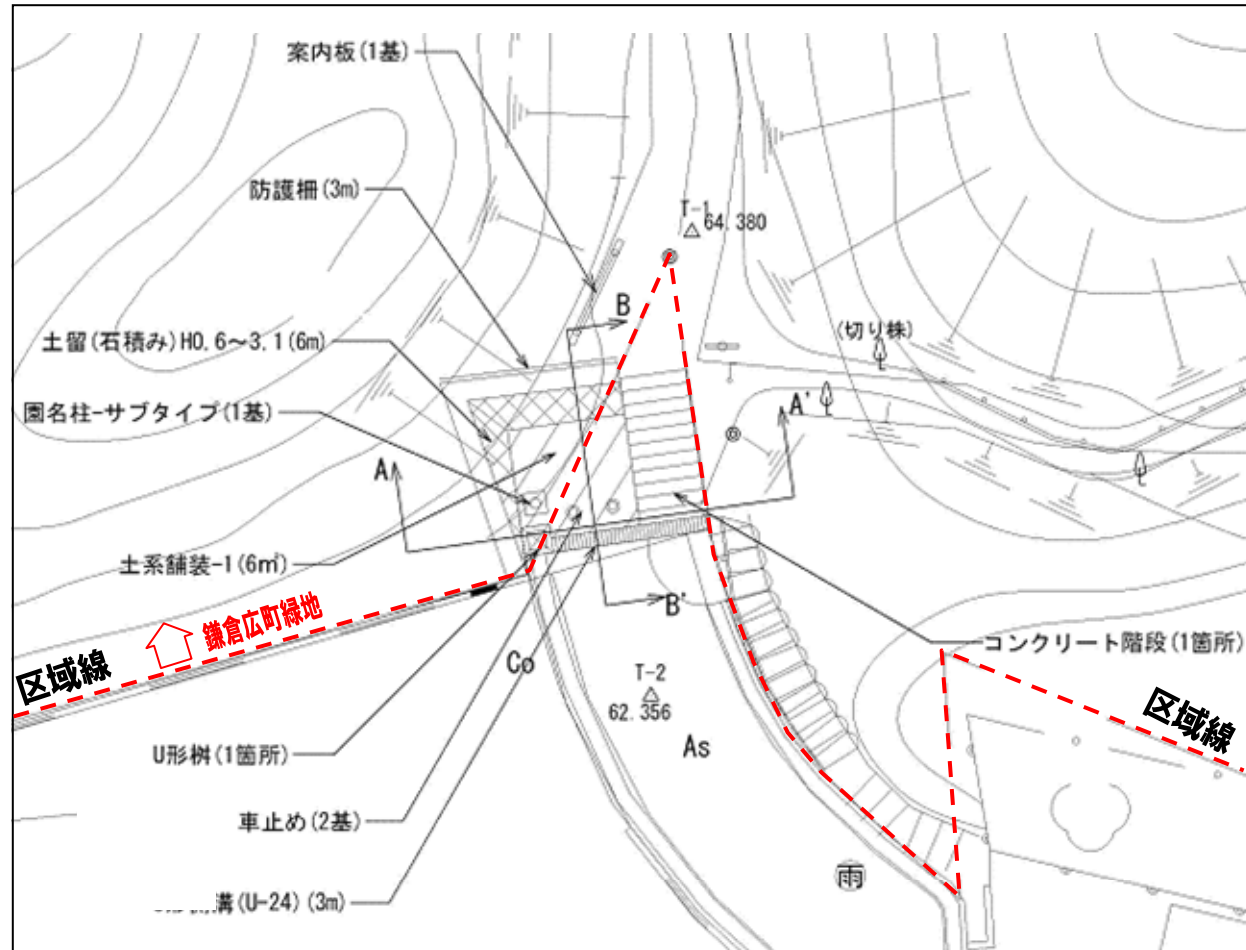
室ヶ谷入口は、現状のままとし園名柱、案内板を整備する



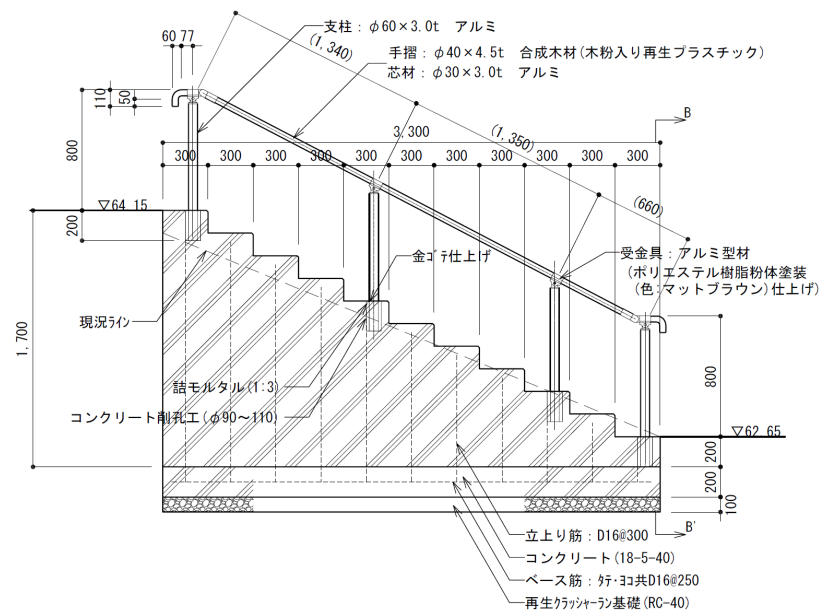
室ヶ谷入口 平面図

(5) 七里ガ浜入口

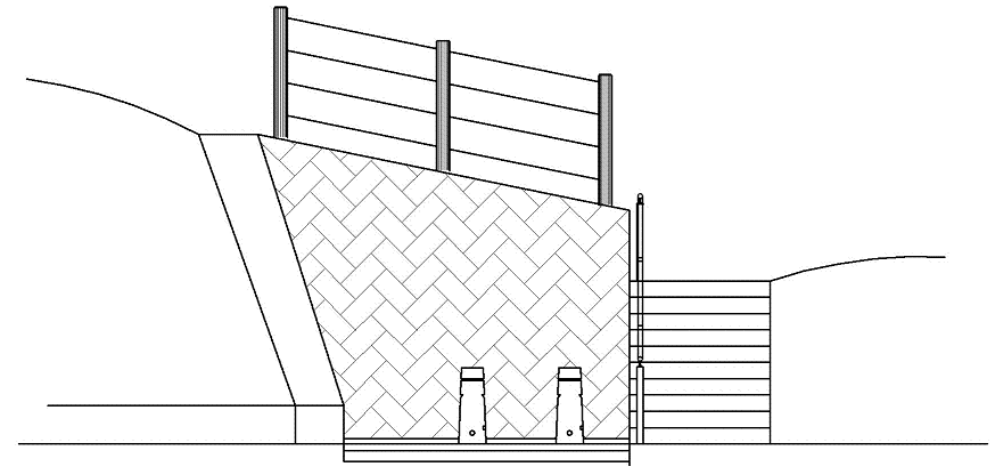
七里ガ浜入口は、幅 4.0m の街路の突き当たりに立地する。実施設計においては、この部分に横断側溝を設け、山側からの雨水を集め、排水管で道路内の既存人孔に排水する。この奥に幅 2.0m 奥行き 2.5m 程度の広場を設け、2 方向を土留め（石積み）②とし、もう一方は土留めを兼ねたコンクリート階段とする。階段の高さは 1.0m 強程度だが、安全対策として手摺を整備する。



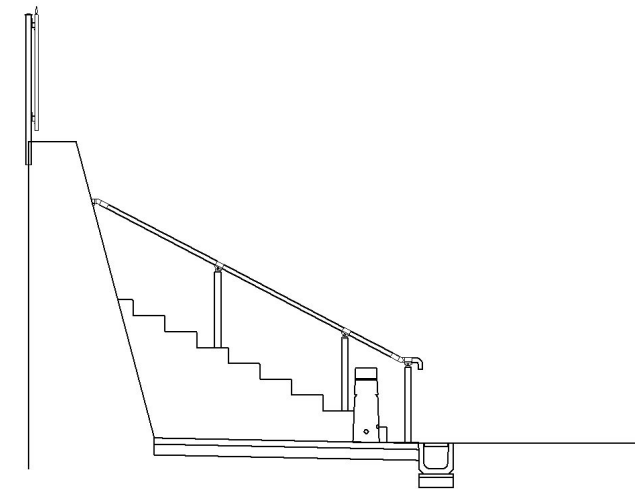
七里ガ浜入口 平面図



階段・手摺構造図



イメージ図 (A-A' 断面)



イメージ図 (B-B' 断面)